

平成30年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1402

施設名	伊丹市立ローラースケート場		
施設の設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	伊丹市ローラースケート協会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市北伊丹8-230-1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	管理施設の年間利用者合計	
	今年度の目標値	26,000	上期の実績値 11,306

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30 (上期)	H30 (通期)
	来館者数 (人)		15,098	28,558	30,652	26,639	25,915	11,306
教室開催回数 (回)		-	149	142	136	157	75	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018) 計画	平成30年度 (2018) 実績 (上期)
収入		使用料収入	0	0	0	0
		事業収入	1,815	1,780	1,780	846
		その他	161	149	140	80
		指定管理委託料	10,070	10,070	10,070	5,035
		①合計	12,046	11,999	11,990	5,961
支出	維持管理	光熱水費	325	278	280	151
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,002	1,019	1,000	61
	運営	人件費	7,064	7,152	7,200	3,963
		事業等経費	3,037	1,836	3,370	1,347
		その他	0	0	0	0
	指定管理納付金	0	0	0	0	
	②合計	11,428	10,285	11,850	5,522	
純収支 (①-②)			618	1,714	140	439

			H25	H26	H27	H28	H29	H30 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		市の収入	6,349	7,866	8,052	7,286	6,953	2,892
		(内、使用料収入)	6,258	7,790	7,969	7,163	6,826	2,888
		市の支出	9,388	9,711	10,070	10,168	10,070	5,035
		(内、指定管理委託料)	9,388	9,711	10,070	10,070	10,070	5,035
		実質経費 (歳出-歳入)	3,039	1,845	2,018	2,882	3,117	2,143

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	場内及び周辺を定期的に清掃・保守点検修繕箇所は優先順位をつけて適宜実施し市に報告している。備品管理に台帳を整備し節電にも努めている。	A	開場前に清掃し、常時清潔に保つことができるよう取り組んでおり、アンケートの結果にも表れている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	責任者・各業務担当者を適正配置。研修については業務チェック表を作成し見落としのないように努めている。	B	繁忙期・閑散期及び繁忙時間を踏まえながら、適正な人員配置を行っている。	
	職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B		
	防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B		
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	協会員全員にメール体制を整備している。	B	緊急時の連絡体制は整っている	
	避難訓練を実施しているか。	B		B		
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者とは公平且つ積極的に接触を取りアンケートでの苦情・要望に対応した改善策を実施している。	A	利用者からのご意見を取り入れながら、施設運営に反映するよう努めている。アンケートより、施設の満足度や今後の利用について、好評を得ている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	各教室を実施イベントも開催して集客・認知に努めている。	B	教室事業の開催を工夫して、集客及び認知に取り組んでいる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類等は整理整頓し秘密保持対象書類は担当者のみが扱うと共にHP・FBの充実に努めている。	B	HP・FBの充実に努めている。9月5日のテレビ取材を受けて、施設のPRを行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	年度計画に従い適正に実施し監査2名で毎月チェックして市に報告している。	B	2名体制でチェックを行い、適正な経理を行っている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	A			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	天候に左右されやすい施設のため、上期は台風や猛暑などの影響を受け、前年度と比較して減少傾向にあるが、施設の独自性を活かした教室事業の充実などにより、より一層の集客に努めていることから、下期の管理運営に期待したい。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年7月1日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> 施設内の掃除は行き届き、清潔に保たれていますか。「はい」約98% 「いいえ」約2% 施設を利用して全体的な満足度はいかがですか。「大変良い・良い」約98% 「悪い」約2% 機会があれば今後も利用したいと思いますか。「ぜひ利用したい」約87% 「利用したい」約11% トイレを綺麗にしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も利用者の皆様に満足していただけるよう、清潔・安全・安心を基本に、施設運営に取り組んでまいります。 ご意見を踏まえ、対策方法について検討してまいります。
回答者数		
47		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置